

小学部 6年生 算数 年間計画

3段階

指導内容	単元名(仮)
<p>「A 数と計算」 <u>教科別の指導</u></p> <p>ア 100 までの整数の表し方に関わる数学的活動</p> <p>(ア) 知識及び技能</p> <p>④ 具体物を分配したり等分したりすること。</p> <p>(イ) 思考力, 判断力, 表現力等</p> <p>⑦ 数のまとまりに着目し, 数の数え方や数の大きさの比べ方, 表し方について考え, 学習や生活で生かすこと。</p>	<p>「10よりおおきいかず」</p> <p>※小1A(1)「数の構成と表し方」p81</p> <p>特p127</p> <p>教小1p36～</p> <p>☆☆☆P29～31</p>
<p>「A 数と計算」 <u>教科別の指導</u></p> <p>イ 整数の加法及び減法に関わる数学的活動</p> <p>(ア) 知識及び技能</p> <p>④ 減法が用いられる求残や減少等の場合について理解すること。</p> <p>⑦ 減法が用いられる場面を式に表したり, 式を読み取ったりすること。</p> <p>⑧ 20 までの数の範囲で減法の計算ができること。</p> <p>(イ) 思考力, 判断力, 表現力等</p> <p>⑦ 日常の事象における数量の関係に着目し, 計算の意味や計算の仕方を見付け出したり, 学習や生活で生かしたりすること。</p>	<p>「のりはいくつ, ちがいはいくつ」</p> <p>※小1A(2)「減法」小p83</p> <p>特p128</p> <p>教小1上p14～, 下p76～</p> <p>☆☆☆P42～47</p> <p>「20までのかずのひきざん」</p> <p>☆☆☆P48～49</p>
<p>「B 図形」 <u>教科別の指導</u> <u>日常生活の指導</u> <u>生活単元学習</u></p> <p>ア 身の回りにあるものの形に関わる数学的活動</p> <p>(ア) 知識及び技能</p> <p>④ 前後, 左右, 上下など方向や位置に関する言葉を用いて, ものの位置を表すこと。</p> <p>(イ) 思考力, 判断力, 表現力等</p> <p>⑦ 身の回りにあるものから, いろいろな形を見付けたり, 具体物を用いて形を作ったり分解したりすること。</p> <p>⑧ 身の回りにあるものの形を図形として捉えること。</p> <p>⑨ 身の回りにあるものの形の観察などをして, ものの形を認識したり, 形の特徴を捉えたりすること。</p>	<p>「なんぼんめ」</p> <p>「かたちあそび」☆☆☆P50～55</p> <p>「かたちづくり」☆☆☆P56～64</p> <p>※小1B(1)「図形についての理解の基礎」p88</p> <p>特p129</p> <p>教小1上p36～, 下P72～, p120～</p>
<p>「B 図形」 <u>教科別の指導</u></p> <p>イ 角の大きさに関わる数学的活動</p> <p>(ア) 知識及び技能</p> <p>⑦ 傾斜をつくると角ができることを理解すること。</p> <p>(イ) 思考力, 判断力, 表現力等</p> <p>⑦ 傾斜が変化したときの斜面と底面の作り出す開き具合について, 大きい・小さいと表現すること。</p>	<p>「ころがしてくらべよう」</p> <p>特P130</p> <p>☆☆☆P65～67</p>
<p>「C 測定」 <u>教科別の指導</u> <u>生活単元学習</u></p> <p>ア 身の回りのものの量の単位と測定に関わる数学的活動</p> <p>(ア) 知識及び技能</p> <p>⑦ 長さ, 広さ, かさなどの量を直接比べる方法について理解し, 比較すること。</p> <p>⑧ 身の回りにあるものの大きさを単位として, その幾つ分かで大きさを比較すること。</p> <p>(イ) 思考力, 判断力, 表現力等</p> <p>⑦ 身の回りのものの長さ, 広さ及びかさについて, その単位に着目して大小を比較したり, 表現したりすること。</p>	<p>「どちらがながい」</p> <p>「どちらがおおい」</p> <p>「どちらがひろい」</p> <p>※小1C(1)「量と測定についての理解の基礎」p90</p> <p>特P131</p> <p>教1①p26～, p55～, ②p106～</p> <p>☆☆☆P68～79</p>
<p>「データの活用」 <u>教科別の指導</u> <u>生活単元学習</u></p> <p>ア 身の回りにある事象を簡単な絵や図, 記号に置き換えることに関わる数学的活動</p> <p>(ア) 知識及び技能</p> <p>⑦ ものともとの対応やものの個数について, 簡単な絵や図に表して整理したり, それらを読んだりすること。</p> <p>⑧ 身の回りにあるデータを簡単な記号に置き換えて表し, 比較して読み取ること。</p> <p>(イ) 思考力, 判断力, 表現力等</p> <p>⑦ 個数の把握や比較のために簡単な絵や図, 記号に置き換えて簡潔に表現すること。</p>	<p>「かぞえてあらわそう」</p> <p>※小1D(1)「絵や図を用いた数量の表現」p94</p> <p>特P133</p> <p>教1①p40あたり</p> <p>☆☆☆P94～97</p>